

## 天文月報海外速送サービス

海外在住会員の方々が天文月報を速く入手できるように、SAL便の取扱サービスを有料で行っております。ご希望の方は下記の要領にしたがってお申し込み下さい。

1. サービス料金：2400円。年会費と併せて1年ごとに納入して下さい。
2. 申し込み：原則として年1回（4月期のみ）受け付けとします。締切前に学会へ届くように、送付先・氏名・会員番号を明記の上、書面でお申し込み下さい。書式は問いません。  
ただし、会費納入後に渡航が決まった方のための便宜措置として、10月期を設けます。  
4月期＝1月31日までに次年度会費と併せて前納して下さい。  
10月期＝7月31日までにサービス料金を前納して下さい（会費既納のこと）。〔これは、年度途中で渡航が決まった方のみの経過措置サービスです。さらに継続を希望する場合は翌年の4月期に忘れずにお申し込み下さい。〕
3. サービス期間：1年単位。4月号から発送します。  
10月期の場合は10月号から半年間発送します。  
4月期＝4月号～次年3月号（例：1994年1月31日までに申し込んだ方は1994年3月20日発行の4月号～1995年2月20日発行の3月号）に適用します。  
10月期＝10月号～次年3月号（例：1993年7月31日までに申し込んだ方は1993年9月20日発行の10月号～1994年2月20日発行の3月号）に適用します。
4. 更新：申し込み締切までにご連絡のない場合は、次期のサービスを打ち切り、船便とします。自動更新はいたしません。
5. 清算：サービス期間途中で日本へ帰国するなどの理由でサービスを受ける必要がなくなった場合は、帰国後にお申し出になった時点で送料の清算をいたします。送付先が変更になった場合は至急ご連絡下さい。
6. 問い合わせ：ご不明な点は学会事務室までお問い合わせ下さい。

〒181 三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内  
日本天文学会  
電話：0422-31-1359 (FAX 兼用)  
0422-34-3648

注1. SAL便とは、航空便の約半額の料金で、船便より速く目的地に送付される郵送サービスです。大陸間を航空便、大陸内は地上輸送で送り、海外宛のパムフレット・書籍等は、日本から約2週間で送られます。

注2. SAL便が取り扱われていない国については、同一

手続きで航空便でお送りします。

注3. SAL便サービスの申し込みをされない方は従来どおり、送料学会負担で船便送付とします。

(天文月報編集委員会、会計理事)

## 野辺山 45 m 鏡共同利用観測公募（後期）

45 m 鏡一般共同利用観測（後期、1994年2月～5月）のプロポザールの募集を行います。本年5月に発送したステータスレポート参照の上、10月25日15時までに（野辺山電波観測所必着）下記へ申し込んでください。

〒384-13 長野県南佐久郡南牧村

野辺山宇宙電波観測所共同利用係

## 平成6年前期（1～6月）国立天文台 岡山天体物理観測所の共同利用観測の公募

以下のとおり公募いたします。詳細は、下記提出先または観測所へお問い合わせ下さい。

1. 共同利用機器：188 cm 望遠鏡, 91 cm 望遠鏡, 65 cm 太陽望遠鏡
2. 利用期間：平成6年1月～6月
3. 申込資格：国・公・私立大学および国・公立研究所等の研究者、又はこれに準ずる者（大学院博士課程在学者を含む。）
4. 申込方法：既定の観測申込書により2部提出
5. 申込締切：平成5年10月1日（金）必着
6. 提出先：〒719-02 岡山県浅口郡鴨方町  
岡山天体物理観測所共同利用係  
電話 08654-4-2155  
封筒に「岡山観測申込書在中」と朱書のこと
7. 機器一般の問合先：  
〒719-02  
岡山県浅口郡鴨方町大字本庄 3037-5  
国立天文台岡山天体物理観測所 前原英夫  
電話 08654-4-2155

## 国際天文学連合（IAU）に関して（募集の予告）

第22回IAU総会と関連シンポジウムが、1994年8月15日から27日に、オランダのハーグ市で開催されます。IAUの国内委員会には日本学術会議の天文学研究連絡委員会があたっていて、前回のとおりで、IAUに対して新メンバー候補者、非会員が出席するのに必要な招待状、若い天文学者のための旅費補助に係わる推薦をすることになっています。しかし、今回は前回（1991年）の総会と比べてIAU側の手続きが遅れており、推薦申込のフォーマットや締切期日等についても、まだ通知が来ていない状態です。

国内委員会では、通知を受ければすぐにも募集を始

めますので、希望者は準備しておいてください。詳細については8月18日付の電子メールでtakuminet@cl, smh@subaru, gopira@kusastro宛に送信しました。それらから回送されるネットワークに加入しておられない方は、加入者または研連委員にお問い合わせ下さい。受信者が掲示して下さったところもあります。

1993年8月18日

杉本 大一郎 (天文学研究連絡委員会委員長)

## 第26回日本アマチュア天文研究発表大会

期 日: 1993年10月31日(日)9:00~20:00

会 場: 川崎市麻生文化センター

〒215 川崎市麻生区万福寺1-5-2

Tel 044-951-1300

事務局: 〒214 川崎市多摩区登戸新町208 内野哲方  
第26回日本アマチュア天文研究発表大会事務局  
Tel 044-922-8092

参加費: 一般及び大学生 1,500円, 中・高校生 無料

※昼食(弁当) 800円(予約必要)

懇親会費 6,000円( )

研究集録 1,500円(送料共)

記念写真 1,000円

※昼食(弁当), 懇親会お申し込みの方は, ともに必ず9月30日までに予約して下さい。

懇親会 18:00~20:00

新百合21

〒215 川崎市麻生区万福寺1-2-2

Tel 044-952-5000

その他 お車でのお越しは, ご遠慮下さい。ご不明の点は, 当事務局までお問合せ下さい。

## 電波天文台特別公開のお知らせ

国立天文台 野辺山電波天文学研究系  
野辺山宇宙電波観測所  
野辺山太陽電波観測所

当観測所では, 天文知識の普及と観測所の仕事を広く知って頂くため, 下記の要領で観測所の諸設備を一般の方々に公開いたしますので, 御案内申し上げます。

1. 日時 1993年9月23日(祝) 10:00~16:30
2. 内容
  - (1)見学 通常の見学コースの他, 45m望遠鏡の観測室, 10m5素子干渉計の観測室, 電波ヘリオグラフの観測室, 観測データを処理する計算機室等を見学できます。
  - (2)展示 宇宙からやってくる電波をとらえる観測装置の仕組みや, 最近の観測結果を展示します。
  - (3)講演 小杉健郎「科学衛星『ようこう』が見た太陽」

井上 允「21世紀の天文学を拓くVSOP」

(4) その他 質問コーナー等

### 3. 交通

鉄道 JR 小海線・野辺山駅下車 徒歩 25分

車 東京方面から…中央道・須玉ICより国道141号を清里方面に約40分

名古屋方面から…中央道・小淵沢ICより八ヶ岳有料道路・国道141号を経て約40分

☆なお, 観測所内には食堂はありませんので御承知おき下さい。また, 恐縮ですが, 上履き(スリッパ等)を各自御持参下さい。

☆入場無料です。

問い合わせ先

〒384-13 長野県南佐久群南牧村野辺山

国立天文台 野辺山 電話: 0267-63-4300 (代表)

(担当) 大石雅寿, 武士侯健, 山口千栄子

## 「小惑星に関する国際シンポジウム」開催

平山清次先生が小惑星の族を発見されてから今年で75周年になるのを記念して, Seventy-five Years of Hirayama Asteroid Families: The Role of Collisions in the Solar System History. というタイトルで国際研究集会を下記の要領で開催します。参加申込み等の詳細を記したセカンドサーキュラーができましたので, 関心をお持ちの方は世話人まで御照会下さい。

開催日時: 1993年11月29日(月)~12月3日(金)

場 所: 宇宙科学研究所 講堂

世 話 人: 磯部瑠三 国立天文台

〒181 三鷹市大沢2-21-1

Tel 0422-34-3645

FAX 0422-34-3698

E-mail oisobex@mtk.nao.ac.jp

## 天文教育フォーラム

### 「公共天文台を考える」の案内

急速に増えている公共天文台を天文教育にどう生かすか, また天文教育に生かすために何が求められているか, などを話し合います。公共天文台関係者, 利用者, 教育者, 研究者等の積極的な参加をお願いします。

日時: 1993年10月13日午後6時(学会講演終了時刻によって変更があります)

場所: 鹿児島大学教育学部

内容: 基調講演に森本雅樹氏, 報告者数名, 議論他

磯部瑠三 (天文教育普及研究会会長)

黒田武彦 (同公共天文台 WG 委員長)